



(こしあぶら)

里山通信

『蒲沢(かばさわ)』

創刊号

平成17年5月20日発行

発行責任者

里山ねっと「赤坂」

代表 和田 伸太郎



「蒲沢山は、仙台有数の里山です！」

5月8日(日)、里山ねっと「赤坂」の呼びかけで、「若葉の観察と山菜を楽しむ会」が行われました。

当日は、26名の方が参加(うち70歳を越える方が6名も参加されました)。幸い好天にも恵まれ、銅谷原口から入り畑前草地をまわって赤坂にかえってくるほぼ11キロの行程を、仙台森林管理署の佐藤さんから樹木や山野草についていろいろためになるお話を聞きながら全員元気で歩いてきました。

佐藤さんのお話では、この蒲沢山は、仙台近郊の里山のなかでは大変植生が豊かで、畑前草地の景観をふくめてトップクラスに入るそうです。また、途中採集したたらの芽やこしあぶらなどを食べきれないほど天ぷらにしておいしくいただきました。里山ねっと「赤坂」では、次回は、いよいよ「秘境!『蒲沢川』の沢歩き」を実施する予定です。また、ご案内いたしますのでご期待ください。(連絡先: [redacted])

